



2019.October



今号の内容

# 熱戦!! 第70回 四国地区 大学総合体育大会

課外活動紹介⇒ 点字・点訳研究会 & ポケモンカードゲームサークル

手足口病について  
心身健康センターより

もうすぐ 鳴潮祭  
はみ出せ青春 駆け抜ける令和  
～ 鳴教 成る今日 大盛況 ～

# 学園だより

G A K U E N D A Y O R I

# 学園だより No.80

CONTENTS

2019.10

熱戦！！ 第70回四国地区大学総合体育大会	1
競技日程・成績・競技の様様	
もうすぐ鳴潮祭	6
はみ出せ青春 駆け抜ける令和 ～鳴教 成る今日 大盛況～	
第36回鳴潮祭（大学祭）実行委員会委員長 中井 魁人	
課外活動News	8
点字・点訳研究会	代表 内藤 美江
鳴門教育大学ポケモンカードゲームサークル「ポケカの先生」	代表 田中 優希
健康手帳 「手足口病について」	9
心身健康センター所長 伊藤 弘道	

## 行事予定

●●● 令和元年度後期

### 就職支援関連

- ※詳細は、就職支援室で確認すること！！（令和元年10月～令和2年3月）
- 教採対策ガイダンス（基礎編） .....10月2日（水）・9日（水）・11月6日（水）・20日（水）・27日（水），  
12月4日（水），1月15日（水）・22日（水），  
2月5日（水）・12日（水）
- 教採対策ガイダンス（論作文編） .....10月30日（水），12月11日（水）
- 3年次合宿研修 .....10月22日（火）～23日（水）
- 大学院生就職研修会 .....10月26日（土）
- 企業ガイダンス .....11月6日（水）・20日（水）
- 教採実技ガイダンス（集団） .....11月13日（水）【予備：12月7日（土）】
- 公務員等ガイダンス I・II .....11月13日（水），2月5日（水）
- 就職ガイダンス I・II・III・IV .....11月27日（水），12月4日（水），1月15日（水）・22日（水）
- 身だしなみ講座 .....12月11日（水）
- 教員採用模擬試験 .....12月14日（土），2月15日（土）
- 教採実技ガイダンス（個人） .....1月8日（水）【予備：2月1日（土）】
- 本学出身教職関係者との情報交換会 .....1月11日（土）
- 教採対策特別ガイダンス .....1月～7月上旬

# 熱戦!! 第70回四国地区大学総合体育大会

第70回四国インカレが、愛媛大学を主管大学として、愛媛県内各会場で開催されました。  
 本学からは、以下の12競技に涉って参加し、熱い戦いを繰り広げました。

## 大会成績

総合成績

男子総合:10位(16校中)

女子総合:9位(19校中)



硬式野球



ラグビーフットボール



ハンドボール(女子)



個人競技



陸上競技



森友 裕太 走高跳



安藤 七海 100mH



安藤 七海 200m



団体競技



水泳競技



奈良 悠花 背泳ぎ100m

# 熱戦!! 第70回四国地区大学総合体育大会

インカレの名場面を掲載!



整列!



鳴門教育大学生としてしっかり頑張ってきてください。

ハイ! 頑張ります。



合体攻撃!!!



このボール蹴ってもいいかな?



いいとも~!

Yes, sir! Boss!



競技種目	参加団体名	競技会場	日程
1 ラグビーフットボール	ラグビーフットボール部	北条スポーツセンター球技場	5月18日(土) ・25日(土)
2 硬式野球	野球部	松山中央公園 坊ちゃんスタジアム	6月22日(土) ・23日(日)
3 水泳競技	水泳部	松山大学 御幸キャンパス プール	6月22日(土) ・23日(日)
4 剣道	剣道部	松山大学 御幸キャンパス メインアリーナ	6月23日(日)
5 陸上競技	陸上競技部	愛媛県総合運動公園 陸上競技場	6月29日(土) ・30日(日)
6 バスケットボール(男子)	男子バスケットボール部	松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ	6月29日(土) ・30日(日)

# 熱戦!! 第70回四国地区大学総合体育大会



ラジオ体操  
だいち~!



オーツ!

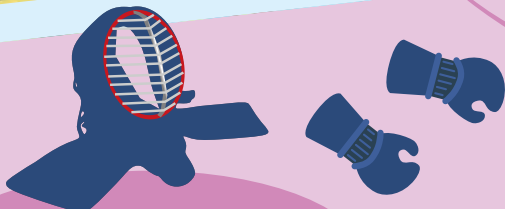


き, 緊張の一瞬...

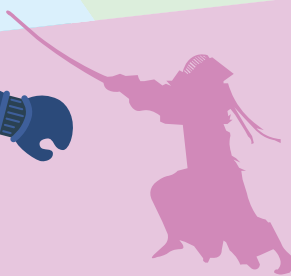


締まっていこう!

メ~~~~ン!



試合前に木原監督から激励



競技種目	参加団体名	競技会場	日程
7 バスケットボール (女子)	女子バスケットボール部	松山大学 御幸キャンパス メインアリーナ	6月29日(土) ・30日(日)
8 硬式庭球	男子硬式テニス部 女子硬式テニス部	松山中央公園 テニスコート	7月5日(金) ~7日(日)
9 バレーボール	男子バレーボール部 女子バレーボール部	愛媛県武道館 主道場	7月6日(土) ・7日(日)
10 サッカー	サッカー部	北条スポーツセンター 球技場	7月6日(土) ・7日(日)
11 ハンドボール	男子ハンドボール部 女子ハンドボール部	愛媛県総合運動公園 主体育館	7月6日(土) ・7日(日)
12 弓道	弓道部	愛媛県総合運動公園 弓道場	7月6日(土) ・7日(日)

# 熱戦!! 第70回四国地区大学総合体育大会



シュート!



まてっ!

せいやっ!



うおりや~~~~!



お疲れ様。来年は上位入賞目指してがんばろう!

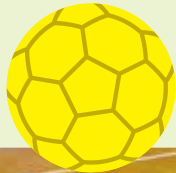
# 熱戦!! 第70回四国地区大学総合体育大会



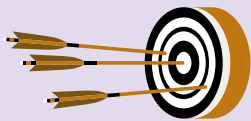
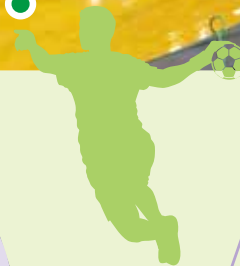
ラスト5メートル!  
入賞は確実!



栄光へのジャンプ!  
優勝おめでとう!



シューーーット!



精神集中...



練習の成果を  
この一矢に込めて



# もうすぐ 鳴潮祭

11月1日(金)～11月3日(日)に本学の大学祭である鳴潮祭、11月2日(土)にホームカミングデーが開催されます。ぜひぜひご参加ください。

実行委員会委員長の中井君から鳴潮祭への意気込みが届いています！

## はみ出せ青春 駆け抜ける令和 ～鳴教 成る今日 大盛況～

◆ 第36回鳴潮祭(大学祭) 実行委員会委員長 <sup>なか</sup> <sup>い</sup> <sup>かい</sup> <sup>と</sup> 中井 魁 人

みなさんこんにちは！！このたび、第36回鳴潮祭の実行委員長を務めさせていただくことになりました、学校教育実践コースの中井魁人と申します。今年度の鳴潮祭は11月1日(金)～11月3日(日)に行われる予定です。今年度のメインテーマが決まりましたのでお知らせいたします。



に決まりました。

今回の鳴潮祭のテーマには、鳴教生はもちろん、近隣の地域住民の皆様を含め、みんなが鳴潮祭の主役である、という思いを込めるとともに、新しい令和という時代に、鳴潮祭に参加・協力してくださる方々とさらなる交流を深め、これからの鳴門教育大学をさらに盛り上げていくきっかけになるような大学祭にしたいという思いを込めています。そのために、実行委員一同、学生のみならず、近隣住民の方々や学校職員の方々、学祭を開催するにあたって協力して下さった方々が楽しめる企画を考えております。

さて、今年の鳴潮祭に対して皆さんはどのような事を期待し、何を思っているのでしょうか？1年生にとっては初めての鳴潮祭であり、期待と不安の両方の思いを持っていることでしょう。しかし、鳴潮祭では「1年生が主役である」という不文律があります。1年生には、ステージや模擬店などで大いに活躍してもらい、みんなに笑顔を届けてほしいと思います。また2年生は昨年鳴潮祭を経験していることから、昨年以上の鳴潮祭にしたいという思いがあると思います。よりよい鳴潮祭にするために、初めてで不安がつる1年生を昨年の経験を活かして、しっかりと引っ張ってほしいと思います。また大学院生の方々、大学職員の方々、地域の方々が参加していただけるような鳴潮祭にしたいと考えています。皆さんの期待をよりよい方向で実現させることができるよう、私たち実行委員13名は実行委員経験者の方々からアドバイスをもらい、企画や準備などを進め日々頑張っています。

では、ここで今年度の鳴潮祭実行委員会委員を紹介したいと思います。



# もうすぐ 鳴潮祭

## 第36回鳴潮祭実行委員会委員



三役として全体をまとめる上段左の写真より、左から、会計：小野，委員長：中井，委員長補佐：中田。  
企画担当として企画の作成やライブの運営を手がける上段右の写真より左から，波光，児島，船木。  
広報担当としてスポンサー集めやパンフレットの作成に励んでいる下段左の写真より，左から，浅野，  
小栗，吉岡，天川。

模擬店担当として衛生面の管理などをする下段右の写真より，左から，知花，猿渡，出穂。

この13人で最高の学祭にする事を目指しています。これからいろんな困難があると思いますが，この13人なら乗り切れると思います。皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

最後となりましたが，鳴門教育大学同窓会，後援会の皆様，スポンサーを引き受けてくださった皆様，学生課の方々などの多くの方々の支援により私たちは活動でき，鳴潮祭を開催することができます。誠にありがとうございます。

# 課外活動 News

設立を許可された新団体から活動報告が届いています。興味を持たれた方は、サークル活動に参加してみませんか？

## 点字・点訳研究会

◆ 点字・点訳研究会 代表 内 藤 美 江

私たち点字・点訳研究会は、第4水曜日の午後に障害科学領域の院生スペースで活動しています。内閣総理大臣賞も受賞されている鳴門教育大学大学院出身の藤野稔寛さんが開発された点字・点図作成ソフト等を使って点訳をしています。

昨年度は、藤野稔寛さんから直接、点図点訳ソフト「エーデル」、3D楽譜作成ソフト「FUGA」について教えていただきました。

ボランティア活動としては、視覚障がいの方が希望された楽譜を3D楽譜に点訳をして、提供いたしました。とても喜んでくださり、私たちも嬉しくなりました。

ソフトのおかげで、パソコンで簡単に点訳することができます。点字名刺や点字絵本も作っています。これからも、引き続き点字絵本や3D楽譜の作成、点訳を通してのボランティア活動を行っていきたいと思っています。

点字・点訳に興味のある人、パソコンで点字絵本や3D楽譜を作りたいと思った人、みなさん一緒に点字・点訳研究会で活動してみませんか。



## 鳴門教育大学 ポケモンカードゲームサークル「ポケカの先生」

◆ 「ポケカの先生」代表 田 中 優 希

昨年10月に設立した新サークルです。毎週火曜日・金曜日の17時～20時に講義棟B 305で活動しています。院生3人と学部生14人の計17人の部員が所属しています。4月には女性の方が入部して、サークルに華やかさが増しました。

普段は、ドリンク片手におしゃべりしながらポケモンカードを楽しんでいます。月に1度、徳島大学ポケモンサークルさんと交流をしています。また、GTO杯（Great Teachers Of ポケカ杯）という鳴教大ポケカサークルの自主イベントも実施しています。部員達は工夫を凝らした面白いデッキ（デッキとは、対戦に用いる60枚のカードの束のこと）で真剣勝負をします。Twitter（@pokeca\_nue）を通して頻繁に情報発信していますので、ぜひご覧下さい。

当サークルには貸出用デッキが14種類あり、手ぶらでも楽しめます。ポケモンカードのルールが分からなくても大丈夫です。部員の半数以上がルールを知らないところから始めました。

男女、初心者・経験者問わず、ポケモン好きの皆さんが当サークルに興味をお持ち頂けると嬉しいです！



# 健康手帳

## 手足口病について

◆ 心身健康センター所長 伊藤 弘道



学生の皆さん、こんにちは！本原稿執筆中のこの夏、手足口病が大流行しており、1981年の統計開始以来最多となる流行が続いています。国立感染症研究所によると、7月22日～28日の1週間に全国約3000の小児科から4万2489人の患者の届けがあり、1医療機関あたり13.42人の報告とのことでした。今回はこの手足口病のことについてお話ししたいと思います。

手足口病は皆さんには聞きなれない病名かもしれませんが、小児科では（私はもともと小児科医です）メジャーな、例年夏によく外来でみかける病気であり、実は皆さんお馴染みの麻疹（はしか）・風疹よりもはるかに患者数が多いです。国立感染症研究所の報告によると、全国で麻疹は2019年1～30週で累積668人（徳島県は0人ですが今年が多いです）、風疹は同期間で2039人（今年が多いです）ですので手足口病がいかに多いかわかるかと思えます。手足口病は乳幼児によく発症します。小児科外来での個人的な経験では、「手のひら、足の裏、おしりなどになにか少し赤いぶつぶつした発疹がでていますが、元気なんです…」といった訴えでこられることが多いです。教科書的には手、足、口内などに水疱性の発疹がでるとされていますが、それ以外の部位（おしりなど）にもでることがよくあります。インターネットで検索すると発疹の重症な画像がすぐにでてきますが、実際にはもっと症状の軽い患者がほとんどかと思えます。約1／3の患者で38℃程度の発熱がありますが本人は元気なことが多いです。夏季に流行する感染症、いわゆる夏かぜの一種で、コクサッキーウイルスA16、エンテロウイルス71などのありふれたウイルスによる感染症です。飛沫感染、接触感染、糞口感染（便中のウイルスが何らかの形で口の中に入る）などにより拡がります。特別な治療法はなく、対症療法となります。予後は一般的に良好で、数日でいつのまにかなおってしまうことが多いです。但し、極めて稀にですが、脳炎/脳症、急性弛緩性麻痺などの重篤な合併症をおこすことがあります。感染の予防法としては、手洗いをしっかりと、おむつ・便などを適切に処理する（ウイルスが手や周囲の物に付着しないようにする）などがあげられます。手足口病と診断された場合、「発症後〇日休む」などの決まりはなく、本人の全身状態が良好であれば登園可能で、特別に隔離することは行っていません。それは、治った後でも数週間便からウイルスが排出されることがあること、感染しても発病はせずにウイルスのみ排出している乳幼児もいること（不顕性感染）、かかっても一般に症状は軽いことなどにより、隔離の有効性が低く、患者をウイルス排泄期間である数週間隔離することも症状の重さとの兼ね合いからは現実的でないためです。

特に幼児教育専修の学生さんにおいては現場で必ず遭遇するかと思いますので、よく知っておき、適切な対応をお願いします。

